



志津南 news

志津南ホームページ
<http://shizu373.net>

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

町内学習懇談会日程

人権教育推進委員会は町内学習懇談会を次の通り開催します。

- ▽若草一丁目 10月19日(日) 18時～第一集会所
- ▽若草二丁目 10月18日(土) 19時～第一集会所
- ▽若草三丁目 10月18日(土) 18時～市民センター会議室
- ▽若草四丁目 10月18日(土) 10時～市民センター多目的室
- ▽若草五丁目 10月18日(土) 19時～第五集会所
- ▽若草六丁目 10月18日(土) 18時～市民センター多目的室
- ▽若草七丁目 10月19日(日) 18時～第七集会所
- ▽若草八丁目 10月18日(土) 18時～市民センター和室
- ▽岡本町西 10月18日(土) 18時～市民センター会議室
- ▽かがやきの丘 10月18日(土) 9時～町内会館きらり
- ▽コージーガーデン 10月18日(土) 18時～コージーガーデン自治会館
- ▽追分鴨田 10月11日(土) 9時半～市民センター多目的室

地域支え合い運送支援事業協定書調印式が8月30日に行われ、9月1日から支

清水市社協会長との間で契約が交わされ、軽自動車(ダイハツタント)を無償で借

協定書に調印する中原会長ら



援活動が始まりました。調印式は橋川市長出席のもとに草津市社会福祉協議会で行われ、市内の2地域(志津南、山田)に対する地域支え合い運送支援車両(無制限任意保険つき)の貸与契約に関する事業協定書が調印されました。志津南学区については中原まちづくり協議会会長と

送迎用車両を配備 9月1日から運用開始

調印式は橋川市長出席のもとに草津市社会福祉協議会で行われ、市内の2地域(志津南、山田)に対する地域支え合い運送支援車両(無制限任意保険つき)の貸与契約に関する事業協定書が調印されました。

軽自動車には志津南学区の送迎支援活動であることが一目で分かるロゴが明記されています。これにより活動に必要な準備が整い、9月1日から通院や地域活



り受けることになりました。軽自動車には志津南学区の送迎支援活動であることが一目で分かるロゴが明記されています。これにより活動に必要な準備が整い、9月1日から通院や地域活



動参加などのお出かけ送迎支援が始まりました。現時点では8名の方が送迎支援の登録を済ませておられます。またボランティア運転手には17名の方が登録、体制は整いましたが、送迎車両は軽自動車1台です。

まち協に認定書 自治組織として正式に

まちづくり協議会の認定式が8月11日、草津市役所で行われ、中原勝一会長以下各まち協会長に認定書が橋川渉市長から手渡されました。これは7月1日から施行された「草津市協働のまちづくり条例」で各学区のまちづくり協議会を市長が認定することになっているもので、認定によりまちづくり協議会は区域を代表する唯一の総合的な自治組織と

利用希望日時の重複な

どで100%のご支援が出来ない場合もあります。希望される方は遠慮なく志津南学区社会福祉協議会(090-8204-0011)に相談してください。出来るだけご希望に添えるよう対応させていただきます。

「まちづくり協議会」にして担保されることになり、当日は、13人の会長が一人ずつ市長から認定書を手渡され、まちづくり協議会に期待される役割を改めて感じたことと思います。「草津市協働のまちづくり条例」はまちづくり協議会の役割として、「地域住民の意見および要望を把握し、課題解決に向けて、計画的なまちづくりに取り組むものとする」「市、市民公益活動団体等と連携し、および協力するよう努めるものとする」となっています。また、まちづくり協議会について「市は、まちづくり協議会の活動の推進に関する施策を総合的に実施するものとする」「市は、まち

- まちづくり協議会に対し、技術的援助その他の必要な支援を行い、およびその活動に要する費用に充てるための資金を交付するよう努めるものとする」「市は、第1項の施策を実施する場合は、まちづくり協議会の自主性および自立性を尊重するものとする」と規定しており、まちづくり協議会に対し市の支援を明記しています。
- 志津南では、この4月から追分南地区の3町内会等が加わって「学区」まちづくり協議会となっています。実際に「学区」として活動を進めていくなかで、いろいろな課題も出てきていると思います。
- 住民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、まちづくりを進めていきたいと考えています。
- 資源回収**
- 9月21日・10月5日 若草一丁目～五丁目
 - 9月28日・10月12日 若草六丁目～八丁目
 - 岡本町西
 - 9月27日・10月11日 かがやきの丘
 - 回収品
 - 古新聞(チラシも可)
 - 古雑誌・段ボール・古着
 - ☆朝9時までに自宅前へ

交付金事業4件決める

地域ふるさとづくり交付金事業として、次の4件が7月の理事会で了承されました。

- ①テントの購入
- ②会則集の全戸配付
- ③消火ホースのノスル交換
- ④地域史誌(志津南の歩



①の製作・全戸配付

①のテントの購入については、3.6m×5.4mの大きさのものを4張り注文し、7月26日の夏まつりに使用できるよう、前日に搬入しました。夏まつりの会場で東側(若草四丁目側)に設置した「志津南学区まちづくり協議会」の文字が入った真新しいテントを目にされたと思います。写真。

②の会則集は、フラットファイルに綴じ込んだものを8月初めに全戸配付いたしました。改正があればその都度配付しますので、差し替えてください。

必要などときに必要な会則に目を通していただき、地域活動へのご理解とご協力をお願いいたします。
③の消火ホースのノスルについては、消防署の指導を受け、「停止・噴霧・直射」の三種の切り換えができるものを購入し、9月の理事会で使用方法を説明したあと、それぞれの格納箱に納めました。今後の防災訓練において実際に使用していただき、いざというときに活用できるようにしてください。
④の地域史誌は、来年度の完成・全戸配付をめざして、諸課題の検討を進めているところです。

安心バトン 36部が利用

社協は今年6月から、高齢者等の家庭を対象に緊急時情報キッド「安心のバトン」の導入を進めています。その結果、8月20日時点で187戸のご家庭から利用届がありました。利用率は36%になります。



安心のバトンは、緊急時救助に必要な医療情報や緊急連絡先などを記入して「バトン(プラスチック製の筒)」に入れて保管しておくものです。個人情報が増える心配はありません。安心して利用してください。

パソコン講座で実技学ぶ



志津南市民センターは志津南シニアのつどい事業として「まちづくりに役立つパソコン講座」を8月30、31日の2日間、若草在住の吉田知津子さんを講師に実施しました。写真。

町内の役員になったときなどに役立てようと、参加した10名の受講生は熱心に学んでいました。

初日はワードアートや図の挿入を使った「自主清掃ご案内」のチラシ作りや、

ビジネス文書としても使えるテクニックを駆使した「町内一斉清掃実施のお知らせ」を作成しました。

オートフォーマットの注意事項やビジネス文書のルール、またアイコンの絵の意味などを熱心に学びました。

2日目は、表を挿入した文書で「町内清掃担当分担表」を作成しました。文書作成ソフトのワードを使っ

た表の作成・デザインの変更から文字の頭をそろえるなど見栄えをよくするコツまで、ワードの基本やソフトのもつ性格をひもといて理解しやすく説明されました。

参加した受講生は、「説明が分かりやすく楽しかった」、「ワードで悩んでいたことが解決できた」と納得顔でした。

元気にラジオ体操

志津南小学校PTAは恒例のラジオ体操を夏休みの7月22日から8月8日までの前期と8月18日から22日までの後期あわせて19日間、地域内の各公園で毎朝7時半から実施しました。

今年も、にぎやかなセミの声が聞こえるさわやかな早朝に、小学生だけでなく

未就学園児の子どもたちも一緒に元気いっぱい体を動かしました。このうち、若草中央児童公園では若寿会の鈴木明会長のリードにより、第一、第二体操まで行い、同会の皆さまや地域の方とにぎやかに楽しく世代を超えて交流ができました。途中でラジオ体操が止まるというハプニングも号令をかけ笑顔で体操を続けました。



今年も地域の皆さまのご支援・ご協力が無事に終えることができました。また、近隣の方々には早朝よりお騒がせして迷惑をお掛けいたしました。紙面を借りてお詫びいたします。
(志津南小学校PTA地域部)

家の改修前に

【ケース】

妻 若草に住んでもう25年になるわね。
夫 そうだなあ。私達も歳をとったね。
妻 私達もそうだけど、



家もくたびれてきたわよ。屋根や外壁を直したいわ。
夫 思い切った業者頼もう。
妻 ちょっと

町並み保存委員会から
住まいの老朽化に伴い、改修を考えたらいらっしゃる住民の方も多いと思われま。でも改修に当たっては、良好な町並みを保存するために定められた地区計画というものがあります。この計画に沿った改修でないとならないのです。実際にどんな制約があるのか、町並み保存委員会が分かりやすく解説します。



副会長
若草地区には、良好な町並みを保つために地区計画が

委員)さん聞いてみるわ。
今月号から随時、地区計画に関わってくる増改築、改修などの身近な問題を取り上げていきます。

待って、若草地区は家を直す時には届出がいると聞いたわよ。
夫 新築や増築じゃないから、いらなと思うよ。
妻 念のために副会長(町並み保存委員)さんに聞いてみるわ。

かがやき通り

フォト散歩



かがやき通りを若草交差点から南草津駅の方へ足を運ぶ。名神の陸橋、追分橋の上から目を落とすと、車のテールランプが暮色の中ににじんている。その光の流れを追うように目をやりながら、ふと顔を上げると高速道路の先に青紫の三上山がぼんやり浮かんでいる。以前、同じ場所から眺めたことがあるが、晩夏の夕暮れにかすむような姿かたちはなかなか風情がある。



南つ子宿泊体験に31人

災害時想定し非常用寝床も



志津南学区地域協働会 校事業「南つ子宿泊体験2014」が8月2日〜3日に志津南市民センターで行われ、子どもたち31人と地域の方々に参加、集団生活と宿泊の体験をしました。初日の2日はまず、栗東市在任のハンガリー人藤田ア

ニコーさんを講師に、廃油を使ったキャンドル作りを挑戦しました。子どもたち



段ボールで物置場づくり

は思い思いの色や香りを組み合わせ、様々なデザインのキャンドルを作り上げました。この取り組みを通じて、資源を大切に循環型社会の重要性を学びました。

この日の夕食は水を入れるだけでできる非常食のピラフを食べ、ダンボールで非常用の寝床を作りそこに寝るといふ災害時の模擬体験を行いました。ダンボール工作は「草津市災害ボランティアコアディネーター会」の皆さんの指導で、班ごとに仕切りを作ったり荷物置き場を整備したりしました。子どもたちは寝ている人を踏まないように入りの口の位置を考えたり、荷物が収められるように棚状にダンボールを組み合わせするなど、色々な工夫をしながら工作していました。

二日目の朝はラジオ体操をしたあとで、ゆるゆるの道を散歩。蝉しぐれの中、蝉

防災訓練、夏まつり実施

かがやきの丘町内会は8月24日、かがやきの丘北公園で防災訓練を行い約30人が参加しました。

消防署の方の指導で消火器や消火栓の使い方を学びました。

子ども達は消火器の使い方を実験し、大人は消火栓



「かわった夏まつり」



消火器を体験する子どもたち

を使つての放水体験をしました。この体験が実際の場で役立てればと思ひながら全員が真剣な顔つきで取り組んでいました。

この後、午後からは「かがやきまつり」が行われ、焼きそば、フランクフルト、かき氷など12の模擬店を出

き、出来上がった竹とんぼを飛ばし合いました。色とりどりのたくさん竹とんぼが空に舞い上がると、子どもたちからも大人からも大きな歓声が上がっていました。

子どもたちからは、「普段できないことができたのが楽しかった」「年に1回だけでなく2回でも3回でも宿泊をしたい」などの声が上がりました。

店、参加者約400人は焼きそばやフランクフルトを食べたり、ヨーヨー釣りやお菓子のつかみ取り、会館内でのクラフトゲームなどで子どもも大人も大いに楽しんでお祭りでした。

ご協力頂いたボランティアの方々有難うございました。

28日に一斉清掃

かがやきの丘町内会は9月28日(日)午前8時30分から10時まで恒例の町内一斉清掃活動を行います。各担当エリアに同時刻までにお集まりください。多数ご参加いただきますようお願いいたします。

歌って笑って「やすらぎ学級」

やすらぎ学級第3回講座が8月27日、志津南市民センター(公民館)で開催され、学級生38人が参加しました。写真。



「たのしくうたって明日も元気」と題し、講師には音楽療法士の尾木八重子さんと、その友人で三味線奏者の石田義明さんをお招きしました。

なごみ会が夏まつりに初参加

7月26日に開催された「志津南ふれあい夏まつり」にかがやきの丘老人クラブ「なごみ会」が初めて参加しました。

私たちがかがやきの丘町内会の担当は、執行部が「かき水」、なごみ会が「飴つか

同窓会で石田さんと再会したことがきっかけだそうです。「キーボードでの演奏」と三味線の演奏を合わせることに苦労したけれども、現在レパートリーは90曲くらいとのこと。「志津南に来るのはこれで11回目。ここは皆さんの乗りも良く、楽しんでいただけるのでうれしい」とコメント、参加者からは「また来てほしい」という声もありました。

「なごみ会」にも大繁盛で、私たちは新友?若寿会員と合同奉仕で頑張りました。

人権・同和研 究大会で発表

志津南学区人権教育推進委員会(藤原忍委員長)は8月2日、草津市役所で開

祭事にあつて全体が盛り上がり楽しい雰囲気になりました。このこと、いったい何が?と思いましたが、その答えはやはり企画と役割準備と進行の優劣、これらは長年の経験に裏打ちされた祭りの基盤だと思います。特に準備段階で、いろんな面できめ細かな対応がなされていきました。



参加者からは、研修の広報方法などについてアドバイスがあり、地域の特徴やニーズに合わせた取り組みの必要性が感じられる議論となりました。

かたは草津市人権・同和教育研究大会に参加、志津南学区の取り組みについて、前年度役員が分科会で発表しました。写真。

こよみ

- 9月15日(月・祝)
 - ★敬老会
 - 9:30 受付
 - 13:00 受付
 - 9月20日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:15 若草中央公園集合
 - 9月24日(水)
 - ★やすらぎ学級
 - 13:30~17:00
 - 9月27日(土)
 - ☆社会奉仕
 - 8:30 若草中央公園集合
 - 9月28日(日)
 - ☆スポーツまつり
 - 9:00~15:00
 - 9月30日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 10月3日(金)
 - ★ふれあい昼食会
 - 12:00~13:00
 - ポランティア「泉」
 - 10月4日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:15 若草中央公園集合
 - 10月14日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間)
 - 10:00~12:00 五丁目集会所
- ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です

25日に親子広場

志津南学区民生委員児童委員協議会は次の要領で「親子ふれあい広場」を開催します。

皆様のお越しをお待ちしています。

日時 9月25日(木)

午前9時40分~正午

開演 10時

場所 志津南市民センター

内容

【一部】おにぎり村によるぬくもりのこもった人形劇

【二部】遊具を使って楽しく遊ぼう

対象 未就園児と保護者

申込 不要

問い合わせ 志津南市民センター Ⅷ 563-6206

折々の記



京都左京区一乗寺から子ども達の成長時に、環境に恵まれたこの地に移り住んで早や30年。二人の子ども達も志津南小学校から高穂中学校へ進み、高校では京都・大阪で学び、いい伴侶を見つけ、二女はイギリス人と結ばれ遠くロンドンで生活、今長女夫婦と一緒に生活しております。

こちらは移り住んだ時は毎日バスで瀬田駅へ出て京都の会社へ通っております。

前 飛島グリーニル30年

グリーニルは抽選

また、同じ分科会で高穂中学校生徒会の取り組みについて発表があったことをきっかけに、「学校での取り組みをもっと地域にも知ってもらえるように、地域活動においても子どもたちが学んでいることを取り入れるかどうか」とコラボレーションの提案があるなど、今後の取組の参考となる意見交換ができました。